



気候変動対策は喫緊の課題

いしづか せつこ
石塚 節子 議員



国と整合性のとれた目標を設定し、市の施策を組み入れていく



問 市の気候変動対策は。

答 鶴ヶ島市気候変動適応センターを埼玉県と共同で設置した。気候変動の影響等の情報を共有、分析し、市民等に情報提供して熱中症による健康被害の軽減を図っている。また、身近な温暖化対策についての情報発信として、二酸化炭素排出量削減のための生活行動をホームページに掲載したり、地球温暖化防止月に啓発展示したりしている。ほかにも、鶴ヶ島グリーンパークへの植樹、公園内の老木の植替えなど、公園サポート団体や市民との協働による緑化を推進し、二酸化炭素吸収量の増加を図っている。

再生可能エネルギーを活用した設備を事業所、個人が導入し

た場合の支援は、県で実施している。市では、ホームページでこの補助制度を紹介し、啓発を行っている。市独自の支援は、

来年度、次期環境基本計画の策定時に検討していきたい。
太陽光発電の公共施設への設置状況は、現在7か所である。今後、施設の改修時に設置を検討していく。
「CO₂排出実質ゼロ」の表明は、次期環境基本計画で具体的な取組を位置付ける中で検討したい。



GIGAスクール構想の現状について

こばやし
小林ひとみ 議員



構想を実現するための標準的な環境は整っている

問 GIGAスクール構想の現状は。

答 全ての小・中学校に高速Wi-Fi環境である校内情報通信ネットワークを整備するとともに、全児童・生徒へ学習用端末を配置した。また、大型モニターや学習支援ソフトを導入し、ICT支援員による支援体制を

整えた。構想を実現するための標準的な環境は整っている。

問 ICTを活用した授業の取組は。

答 調べ学習では学習用端末を活用し、インターネットを通じて瞬時に多くの情報が得られるようになった。また、お互いの考えを簡単に送受信できるので、



GIGAスクール構想・・・1人1台の学習用端末と通信ネットワークを一体的に整備することで、教育ICT環境を実現する構想のこと。

学び合い学習がより活発に行われるようになった。

問 双方向授業の取組は。

答 分散登校が実施された際、双方向型のオンライン授業を実施した学校もあった。

問 学童保育施設のWi-Fi整備は。

答 来年度に移転する予定の施設を除き、今年度中に整備されると運営事業者から聞いている。

◎その他の質問

一 デジタル教科書の周知について

二 子宮頸がんワクチン「積極的勧奨」の再開について